

「親の力」をまなびあう学習プログラム 展開案  
小学校参観(白)の教育講演会

対象(時間): 名 70分程度)

教材番号「15」: 「みなおして! ~多様な視点から子どもを見る」

【ねらい】多様な視点から見ることにより心に余裕が生まれることに気づく。

【準備物】 学習者:  
主催者:

時間	活動の展開	留意点	備考
(7分)	ファミレス、自己紹介 アイスブレイク 自己紹介	名前(仕事) 自分の名前をまじって10人に1人に は、紹介してもらう	
5分	タイトルねらいを読む <エピソードを読む> ②③ 記入してもらう	歴史役を決める。 4-9-3の約束を伝える。	
15分	話し合う	4-9-3が読む	
5分	<さらに考えましょう>	(X12)	
5分	長いかかりなこと。 悩んでいること。 書き出してもらう	ぶんせん (色をかえる)	
5分	↓ 見方をかえると...	ぶんせん	
15分	話し合う <参考資料を読む>	その人に読んでもらう。	
5分	<学習を振り返りましょう> 書きもらう	お持ち帰り下さい	
5分	ポイント記入	違う方向から 子どもを見てあげて下さい	

〈実施の上でのポイントなど〉

- ・ワークシートの内容とつながるように、進行していく。
  - ・個々でみんなよく発言できるように、上手に入ったり出たり…。
  - ・「小学校」という場所なので、三つの糸子束の念押し。
  - ・出来るだけ学年をバツバツにグループ分け。
- ☆色分け(ふせん)をした時には、新しい事に対する、フォラスの男方が多様にできること。